



準口頭 基本事件番号 平成 年(家)第 号

名古屋家庭裁判所御中申立人の
署名押印甲野太郎平成年月日(作成日)又は記名押印

添申立人・本人の住民票(本籍地の記載のあるもの)
付辞任を求める理由が判明する資料(診断書など)
1通
住民票については、すでに提出され、変更がない場合は添付不要です。
このほかの資料の提出をお願いすることがあります。

申立人(後見人等)	住 所	〒 000 - 0000 県 市 町 丁目 番地
		電話番号 000 (000) 0000 携帯電話000 (000) 0000
	ブリカ・ナ 氏名	コウノ タロウ大正 昭和 平成甲 野 太 郎年 月 日生
等)	職業	会 社 員
成 年	本籍	県 市 町 番 号
被		〒 -
後 見	住 所	申立人の住所と同じ
人等	フリガ ナ 氏 名	コウノ イチロウ大正 昭和 平成甲 野 一 郎年 月 日生

(注)太枠の中だけ記入してください。

申立ての趣旨

申立人が

成年被後見人の成年後見人 被保佐人の保佐人 被補助人の補助人

を辞任することを許可する旨の

審判を求めます。

申立ての理由

1 申立人は,平成 年 月 日, 家庭裁判所において,成年後見人

に選任され、これまで職務を行ってきました。

2 (高齢・病気が理由の場合)

申立人は,現在 歳と高齢になり,また,リウマチを患い,車イスを使用

しており、成年後見人としての職務を適正に行うことが困難になりましたので、

成年後見人を辞任したいと思います。

(海外赴任等が理由の場合)

申立人は、先日勤務先から、アメリカ合衆国に海外赴任するよう話があり、

月 日付で辞令がでる予定になっています。赴任期間は 年間の予定です。

海外赴任をすると,成年後見人としての職務を適正に行うことが困難になりま

すので,成年後見人を辞任したいと思います。

3 よって,この申立てをします。

(注)辞任した後見人等は,新たな後見人等の選任を家庭裁判所に申し立てなければなりません(民法845条)。 (注)太枠の中だけ記入してください。